

事業シート(令和3年度予算)

事業名	20500 表彰事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略		
			項	1	総務管理費	根拠計画			
			目	5	広報費				
担当課	総務部 広報情報課	内線	2442						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市政の進展に寄与された方々の功績を称え、表彰された方々の意識の高揚や地域の活性化を図る。	概要	・市制施行85周年記念式典の開催(功労者表彰等)
----	---	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	3,631	3,580	4,050			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	3,631	3,580	4,050			
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	表彰事務費	3,631	3,580	4,050		

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
5,154	4,490	4,490	440
5,154	4,490	4,490	440
査定額	説明		
4,490	市制施行85周年記念式典の開催		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・市表彰式(11月1日)を実施し、85人・1団体を表彰した。
評価等	・市政の発展等に尽力された方々の功績を称え表彰することができた。 ・市民と行政のパートナーシップの構築や各種団体のモチベーションの維持向上等に繋がっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・引き続き、該当者の把握と適切な運用を行う。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市制施行85周年記念式典の開催に必要な経費を計上 ・自治功労者表彰などに必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和3年度予算)

事業名	20500 表彰事務費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	広報情報課
枝番・内容	1 表彰事務費		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R3拡充		款	2	総務附		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2442	
		<input type="checkbox"/>		目		5	広報費	作成年月	R2.11	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市政の進展に寄与された方々の功績を称え、表彰された方々の意識の高揚や地域の活性化を図る。	概要	・市制施行85周年記念式典の開催(功労者表彰等)
----	---	----	--------------------------

[参考] H31決算(Do・Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	3,300
	繰越	
	補正等	
	最終	3,631
決算額		3,580
対前年度増減額(決算)		425

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	4,050	
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・自治功労章(物品)の購入費 ・春慶塗表彰額(物品)の購入費 ・式典冊子の印刷製本費 ・賞状用紙の印刷費 		
	対前年度増減額(当初予算)		750

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R3当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	4,490	
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ・自治功労章(物品)の購入費 ・春慶塗表彰額(物品)の購入費 ・会場借上料 ・賞状の作成委託費 		
	対前年度増減額(当初予算)		440

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市表彰式(11月1日)を実施し、85人・1団体を表彰した。 <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政の発展等に尽力された方々の功績を称え表彰することができた。 ・市民と行政のパートナーシップの構築や各種団体のモチベーションの維持向上等に繋がっている。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市表彰式(11月1日)の実施 <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月 候補者の照会・取りまとめ 7月 内定者決定・受諾意思確認 8月 自治功労章・春慶塗表彰額発注 表彰式の開催方針決定 9月 表彰者決定 9~10月 表彰式に向けた調整・準備 11月 表彰式・告示 	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>[評価等]</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 市制施行85周年記念式典の実施 ・表彰対象の拡大 <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> R2/10月 潜在候補者の照会 R3/ 4月 候補者の照会・取りまとめ 6月 内定者決定・受諾意思確認 7月 自治功労章・春慶塗表彰額発注 式典の開催方針決定 8月 表彰者決定 9~10月 式典に向けた調整・準備 11月 式典・告示 	

事業シート(令和3年度予算)

事業名	20510 広報公聴事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約	市民の皆さんからの声をお聞きする機会を数多く作り、皆さんの意見や提案を市政に反映します。
			款	2	総務費		まちづくり戦略			
			項	1	総務管理費					
			目	5	広報費		根拠計画			
			担当課	総務部 広報情報課	内線		2468			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活に役立つ情報や必要な情報を容易に得ることができるようにする。 市政運営への理解を深め、行政との信頼関係を構築する。 市政に対する意見を容易に述べられるようにする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙や地域FM放送、CATV放送により各種行政情報を提供する。 「市民と市長の対話集会」を開催し、直接市民の声を聴く。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
市ホームページ(行政情報)へのアクセス件数(年間)	452万件		-
パブリックコメントに寄せられた意見数(年間)	48件		100件

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	95,243	94,693	98,484			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(広告事業雑入)	280	0	280			
一般財源	94,963	94,693	98,204			
個票枝番	主な事業内容					
	広報たかやま発行	41,426	41,238	44,400		
	CATV、ラジオ番組制作等	53,647	53,364	53,680		
	広報紙面の外部評価			180		
	暮らしの便利帳配布					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		89,714
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
99,565	89,714	89,714	△ 8,770	
288	280	280	0	
99,277	89,434	89,434	△ 8,770	
査定額	説明			
41,600				
46,510				
180				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙を毎月1日・15日に発行し、新聞折込や戸別配布により全世帯に配布 地域FM放送にて地域情報・行政情報・緊急情報等を制作・放送 サイマルラジオ放送による市政情報の配信 CATV放送にて「ハイ、市役所です」「週刊高山ニュース」などを制作・放送 無料広報アプリ「マチイロ」を活用し、電子媒体で情報を配信 高山市公式LINEを開設し、防災情報やイベント情報等を効果的に発信した。 高山市公式インスタグラムを開設し、市内のさまざまな出来事や景色など市の魅力を発信した。 市の取り組みを、ホームページの「市政ダイアリー」で日々配信した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な媒体を活用し、市の施策や市民生活に役立つ情報等を積極的に発信した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市民に市政情報等をより分かりやすく伝えるため、広報紙面のリニューアル(紙面外部評価の実施、全面カラー化等)に取り組む。 引き続き、時代や市民のニーズにあった広報・公聴の手法について検討する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市民が知りたい情報を迅速に得ることができるよう、広報紙やFMラジオ、CATVなどの多様な媒体から情報発信するために必要な経費を計上 暮らしに役立つ情報をまとめた「高山市暮らしの便利帳」の発行に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 広報たかやまの発行回数の見直し(毎月1回+臨時号)
-------------------	--

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(令和3年度予算)

事業名	21400 行政事務電算化推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	着実な計画の推進	市長公約	・AI(人工知能)やIoT(様々なモノがインターネットと繋がり便利になる)、ICT(情報通信技術)などの導入による市民サービスの向上に努めます。
			款	2	総務費		まちづくり戦略			
			項	1	総務管理費					
			目	14	情報化推進費					
担当課	総務部 広報情報課	内線	2457			根拠計画				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全市民が情報通信技術を活用した利便性を享受できるようにする。 ・職員が効率的に市の業務を行えるようにする。 ・専門事業者への電算処理業務の委託により、正確な内容で各種通知書が市民等へ届くようにする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・電算システム及びネットワークの整備、維持管理、効果的な運用を実施する。 ・市税賦課や納税通知書の帳票印刷などの行政事務の電算処理を外部へ委託する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		414,375	401,174	390,896			
特定財源	国費(社会保障・税番号制度関連システム整備事業費 10/10)	1,740	4,076	5,067			
	県費()		3,366				
	その他(広告事業雑入、事務所等使用雑入、飛騨高山ふるさと基金繰入金等)	5,080	6,181	4,130			
一般財源		407,555	387,551	381,699			
個票枝番	主な事業内容						
	情報システム運用・改修、電算化推進、情報セキュリティ対策	226,290	221,056	202,620			
	機器保守、機器借上	105,150	101,847	109,650			
	電算処理委託	56,000	52,000	54,000			
	情報システム負担金	23,035	22,360	24,626			
	印鑑登録証システム改修(9月補正)	3,900	3,911				
◎ 1	情報通信に関する先端技術活用						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		385,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
422,065	415,516	415,516	24,620	
1,064	1,064	1,064	△ 4,003	
4,173	14,130	14,130	10,000	
416,828	400,322	400,322	18,623	
査定額	説明			
181,550				
113,640				
54,000				
26,286				
40,040	行政手続のオンライン化、GISの活用ほか			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・電算システムのソフト保守及び機器保守、機器賃貸借、電算システムの維持管理 ・社会保障・税番号制度の情報連携 ・市税、軽自動車税、保育料、廃棄物処理料等の納税通知書、固定資産課税台帳等の異動処理、選挙人名簿帳票、課税台帳、各種受給者証等の印刷、封入封緘作業などの業務委託 ・市ホームページやメール配信による各種行政情報の提供 ・情報セキュリティ強化対策システムの運用 ・Windows7のサポート終了に伴うOSアップグレード(Windows10への更新)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・システム更新の際は、個別のシステムを仮想サーバに集約できないか検討し、コスト削減を図る必要がある。 ・電算システム機器の維持管理の外部委託について、業務の効率化や費用対効果を踏まえながら検討する。 ・行政事務の電算処理については、更なるコスト削減のため、委託事務処理内容の再検討や、処理件数の削減、事業の集約化に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き情報セキュリティ強化に努めるとともに、計画的な整備により、適切な運用管理を実施する。 ・AI(人工知能)やRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)など先端技術の活用や、地理情報システム(GIS)の多目的利用に向け取り組む。

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・行政手続のオンライン化の拡充やAI(人工知能)、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)など、情報通信先端技術のさらなる活用による市民サービスの向上と業務効率化に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和3年度予算)

事業名	21400 行政事務電算化推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> R2新規	<input checked="" type="checkbox"/> R3新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	総務部 広報情報課
枝番・内容	1 情報通信に関する先端技術活用		<input type="checkbox"/> R2拡充	<input type="checkbox"/> R3拡充		款	2	総務費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	総務管理費	内線	2457	
			<input type="checkbox"/>		目	14	情報化推進費	作成年月	R2.11	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・現在、国ではデジタル庁創設をはじめ、国・地方を通じたデジタル・ガバメントを推進するため、自治体を取り組むべき施策及び総務省等による促進施策を盛り込んだ「自治体DX推進計画」をR2年度に策定し、自治体のデジタル化を抜本的に進めようとしており、この計画に沿った取り組みを進める。	概要	国が示す自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)推進の重点取組事項として「1. 行政手続きのオンライン化」「2. AI・RPAの活用」「3. システム標準化」「4. テレワークの推進」「5. セキュリティ対策等の徹底」等を柱としデジタル化の推進を図る。
----	--	----	---

[参考] H31決算(Do-Check) R2.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

[参考] R2当初予算(Action) R2.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費	繰越	
	補正等	
	最終	
	決算額	
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費	繰越	
	補正等	
	最終	
	決算額	
対前年度増減額(決算)		

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

R3予算査定(Action) (千円)

予算額	当初	40,040
主な経費	・システム導入経費ほか	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		40,040

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ol style="list-style-type: none"> 行政手続きのオンライン化の拡充 <ul style="list-style-type: none"> 各種システムを活用したオンライン申請の拡充 AI(人工知能)やRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の活用 <ul style="list-style-type: none"> AI顔認識システムの活用 RPAの活用 GIS(地理情報システム)機能の活用(都市計画情報の公開) システム標準化 <ul style="list-style-type: none"> 総合行政情報システムの機能追加や改修 テレワーク等の推進 <ul style="list-style-type: none"> テレワークの推進やテレビ会議等の通信環境拡充 セキュリティ対策等の徹底 <ul style="list-style-type: none"> 県セキュリティクラウドの更新と機能強化 市ネットワーク三層分離の機器更新 その他 <ul style="list-style-type: none"> GIGAスクール(小中学校タブレット活用)に対応したネットワーク強化
[スケジュール]	R3 上期 行政手続きのオンライン化の拡充 GIGAスクールに対応したネットワークの強化 R3 下期 セキュリティ対策等の徹底 R3 通年 AI・RPA・GISの活用 システムの標準化 テレワーク等の推進